

# 第156期 中間株主通信

2019年4月1日 ▶ 2019年9月30日

 新家工業株式会社

証券コード: 7305

## 株主の皆様へ



取締役社長  
井上 智司

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、第156期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）の当社グループの業績につきまして、その概要をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦などにより輸出を中心に弱さがみられたものの、設備投資の増加や雇用・所得環境の改善により、緩やかな回復基調で推移しました。

このような情勢のもと、鋼管業界におきましては、原材料価格の上昇や人手不足を背景とした輸送費などのコストの上昇もみられるなか、貿易摩擦に伴う中国経済の減速等による先安感から、需要は弱含み傾向となりました。また、消費税増税に伴う駆け込み需要については大きな動きはほとんどありませんでした。

当社グループといたしましては、景気の先行きが懸念される中で、製品の安定供給に努め、主力の鋼管関連事業を中心に様々な顧客ニーズに柔軟かつ迅速な対応を図るよう積極的な営業展開を実施すると共に、設備稼働率の向上とコスト削減に注力いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は20,621百万円（前年同期比2.3%減）、営業利益561百万円（前年同期比41.1%減）、経常利益650百万円（前年同期比39.5%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は368百万円（前年同期比44.0%減）となりました。

なお、中間配当につきましては、当初の予定どおりでは、ございますが見送りとさせていただきます。株主の皆様には、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

今後の見通しにつきましては、米中貿易摩擦による中国経済の減速など海外経済の下振れリスクが懸念され、国内では台風や豪雨などの相次ぐ自然災害の発生や消費税増税による個人消費動向への影響など、日本経済の先行き不透明感は強まっております。

鋼管業界におきましては、首都圏を中心とした大規模再開発、物流倉庫の新設、設備の老朽化や人材不足に伴う合理化・省力化のための設備投資等により、鋼管製品の販売は底堅く推移するものと予想されます。

当社グループでは、主力の鋼管製品を中心に引き続き提案型営業の推進と固有の製品開発に重点を置き、グループ企業間の連携を一層強化するとともに、関西工場を中心とした鋼管事業の生産体制の再編に注力することで、効率的な生産・販売活動を行ってまいります。株主の皆様におかれましては、今後ともよろしくご支援賜りますようお願い申し上げます。

2019年11月

## 財務ハイライト（連結）

### ● 売上高（連結）



### ● 経常利益（連結）



### ● 親会社株主に帰属する中間(当期)純利益（連結）



# 事業別概況

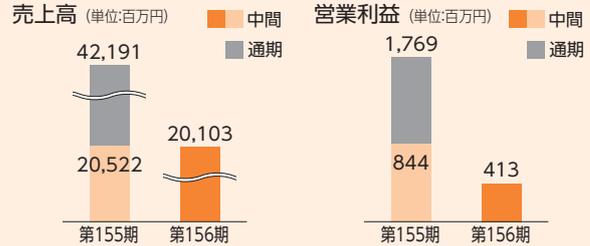
## 鋼管関連事業

売上高  
**20,103**百万円  
前年同期比 2.0%減

普通鋼製品につきましては、原材料価格の上昇に伴う販売価格の是正は厳しい状況にあるものの、首都圏を中心とした物流倉庫等の建築関連は堅調に推移しました。

ステンレス鋼製品につきましては、ステンレス鋼の原料であるニッケル価格は高騰しており、収益改善が急務な状況にあります。このような中、食品・飲料、製薬・医療、水処理関連向や鉄道車両向等は堅調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は20,103百万円（前年同期比2.0%減）、営業利益は413百万円（前年同期比51.1%減）となりました。



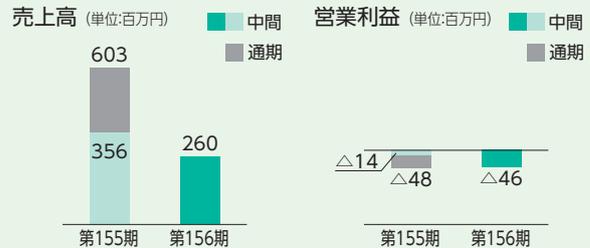
## 自転車関連事業

売上高  
**260**百万円  
前年同期比 26.8%減

国内の自転車市場は、減少が続いていた輸入車・国内車の生産が下げ止まりとなったものの為替や増税の影響を受けやすく、スポーツ車も低迷が続いております。

このような状況のなか、「アラヤ」および「ラレー」ブランドのスポーツ用自転車については、趣味嗜好性も高く、ユーザーの支持が得られるよう新製品の開発に注力しております。また、自転車部品販売につきましても、スポーツ車用リムや競技用ディスクホイールの拡販に努めました。

この結果、当事業の売上高は260百万円（前年同期比26.8%減）、営業損失は46百万円（前年同期は営業損失14百万円）となりました。

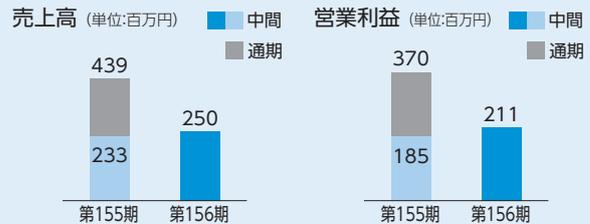


## 不動産等賃貸事業

売上高  
**250**百万円  
前年同期比 14.4%増

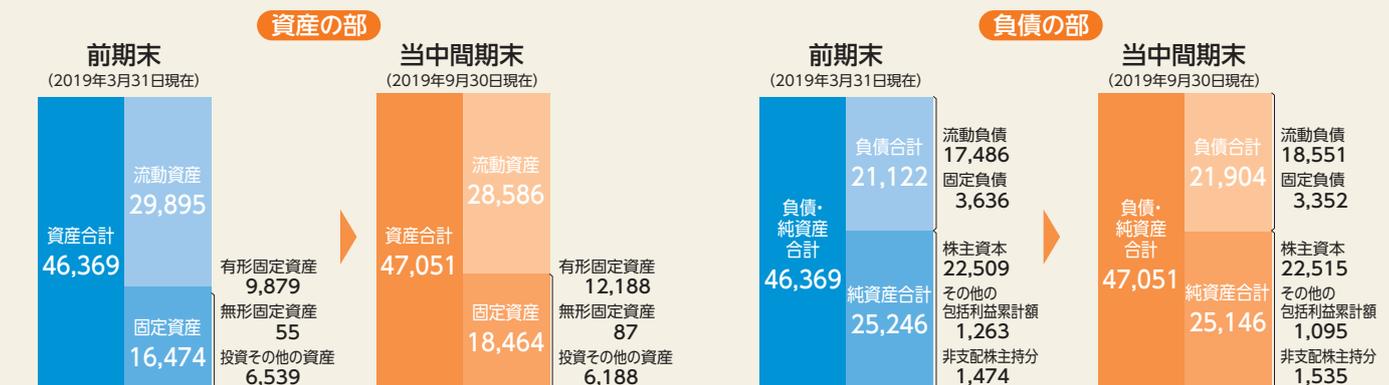
不動産賃貸収入につきましては、東京工場跡地の地代収入を中心に、東京都江東区の自社ビル「アラヤ清澄白河ビル」の賃貸収入や大阪府茨木市の社員寮跡地の地代収入に加え、新たに関西工場内リム工場跡地の一部の地代収入等により、安定した業績をあげております。

この結果、当事業の売上高は250百万円（前年同期比14.4%増）、営業利益は211百万円（前年同期比14.3%増）となりました。



# 連結財務データ

### ● 連結貸借対照表 (単位:百万円)



# 暮らしの中の新家工業

あんなところにも、こんなところにも、私たちの製品が使われています。

## 鉄道車両



鉄道車両の袖仕切部

## 自動車



トラックの台枠

## 自転車



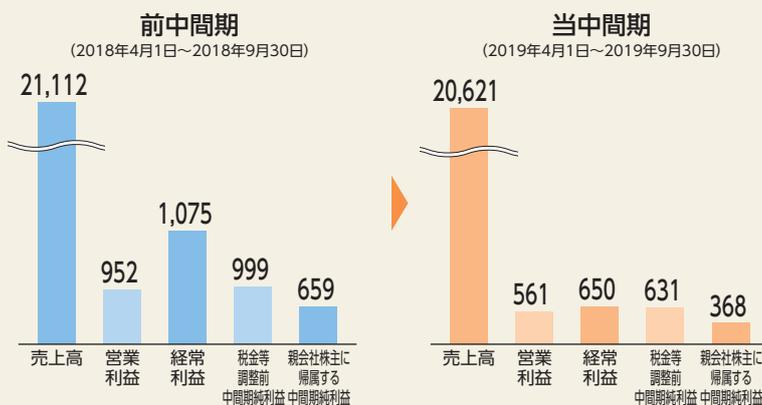
レーシングホイール

## 食品工場

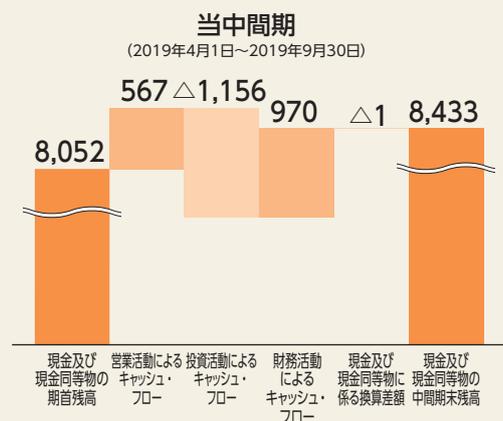


食品製造設備の一部

### ● 連結損益計算書 (単位:百万円)



### ● 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)



■ 会社の概要

社名 新家工業株式会社  
 設立 1919年11月25日  
 資本金 3,940,277,093円  
 本社 大阪市中央区南船場二丁目12番12号  
 営業所 東京営業所(鋼管)  
 東京都江東区白河4丁目4番11号  
 アラヤ清澄白河ビル2階  
 名古屋営業所(鋼管)  
 名古屋南区荒浜町三丁目1番地

工場 関西工場 大阪市西淀川区竹島一丁目1番  
 名古屋工場 名古屋南区荒浜町三丁目1番地  
 千葉工場 千葉県印旛郡酒々井町伊篠字大山  
 山中工場 石川県加賀市山中温泉上原町ル3番地

関係会社 \*アラヤ特殊金属株式会社(大阪市)  
 \*大栄鋼業株式会社(大阪府岸和田市)  
 \*ステンレスパイプ工業株式会社(大阪府堺市)  
 \*P.T.パブリックアラヤ インドネシア  
 (インドネシア共和国)  
 \*PT.アラヤ スチール チューブ インドネシア  
 (インドネシア共和国)  
 株式会社アラヤ工機(福岡県久留米市)  
 株式会社新家開発(大阪市)  
 アトラスark株式会社(埼玉県越谷市)  
 (\*印は連結対象子会社)

■ 役員 [2019年9月30日現在]

代表取締役社長 井上 智 司  
 代表取締役常務 上村 恵 一  
 常務取締役 安仲 勤  
 取締役相談役 澤 保  
 取締役 浜田 哲 洋  
 取締役 松尾 政 哉  
 取締役 内藤 常 美  
 取締役 北村 哲 也  
 取締役 市川 圭 司  
 取締役(常勤監査等委員) 笠間 司 朗  
 社外取締役(監査等委員) 夏住 要 一郎  
 社外取締役(監査等委員) 西尾 宇 一郎

ホームページのご案内  
<https://www.araya-kk.co.jp>



■ 株式の状況

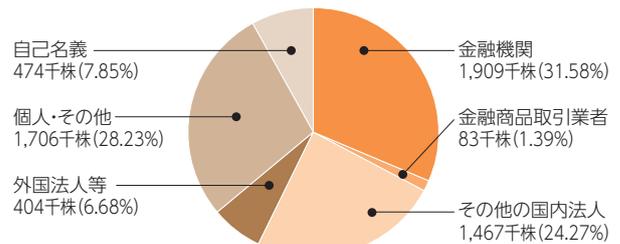
発行可能株式総数 16,000,000株  
 発行済株式の総数 6,045,326株  
 株主数(単元未満株主数を含む) 3,395名

■ 大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
株式会社北國銀行	258千株	4.64%
株式会社三菱UFJ銀行	258	4.64
日鉄日新製鋼株式会社	256	4.60
大同生命保険株式会社	237	4.25
加賀商工有限会社	210	3.77
株式会社りそな銀行	209	3.76
阪和興業株式会社	177	3.18
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	172	3.09
株式会社みずほ銀行	157	2.82
JFEスチール株式会社	140	2.51

(注) 1. 持株数については千株未満を、持株比率については小数点以下第三位をそれぞれ切り捨てて表示しています。  
 2. 持株比率は自己株式(474千株)を控除して計算しています。  
 3. 当社保有の自己株式を除く上位10名を記載しています。

■ 所有者別株式分布状況



(注) 株式数については千株未満を切り捨てて表示しています。

■ 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
 定時株主総会 毎年6月開催  
 単元株式数 100株  
 基準日 定時株主総会 3月31日  
 剰余金の配当 期末 3月31日  
 中間 9月30日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
 (特別口座の口座管理機関) 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
 電話(フリーダイヤル)0120-094-777

公告方法 電子公告 当社ホームページに掲載いたします。  
 (https://www.araya-kk.co.jp) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せ下さい。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。